



世界が広がる  
ちょっといいお話会

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

〒463-0048 愛知県名古屋市守山区小幡南1丁目24-10

電話：052-758-2011 FAX：758-2015

## 福祉教育お話会プログラム一覧

| NO | プログラム名                       | ページ |
|----|------------------------------|-----|
| 1  | 見えないってどんなこと？<br>～視覚障がい～      | p.2 |
| 2  | こころの病ってどんなこと？<br>～精神障がい～     | p.3 |
| 3  | 身近な身体障がい者<br>～身体障がい～         | p.4 |
| 4  | 今伝えたいこと<br>～重度障がい（筋ジストロフィー）～ | p.5 |
| 5  | 命は輝いている<br>～重度障がい～           | p.6 |
| 6  | 見えない壁を取り除こう！<br>～発達障がい～      | p.7 |
| 7  | <参考>                         | p.8 |

### 【用語説明】

筋ジストロフィー：筋線維の破壊・変性（筋壊死）と再生を繰り返しながら、次第に筋萎縮と筋力低下が進行していく遺伝性筋疾患の総称

## <見えないってどんなこと？>

### 学習のねらい

当事者から、普段の暮らしや日常で感じている思いなどの話を聴くことによって、障がい者理解につなげるとともに、他者への思いやりの心を育み、日常生活の中で自分たちが役に立てることはないかを考える機会にしてほしい。

また、障がいだけに目を向けるのではなく、誰もが同じように楽しみ・生活していることに気づき「共に生きる」ことを実感してほしい。

### 想定される協力者

- ・当事者（障がい者）
- ・福祉学習サポーター
- ・社会福祉協議会

### お話しプログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>※所要時間：約40分 | 伝えたいキーワード   | 使用する物 |
|-------------------------|---|-------|
| ①自己紹介                   | ・わたしってどんな人？   |       |
| ②視覚障がいとは                | ・目が見えないってどんなことなのか   |       |
| ③実演                     | ・視力が使えなくてもできることは沢山ある<br>・日常の様子を実演し興味を持ってもらう<br>例）じゃが芋の皮むき、小銭の判別 |       |
| ④便利グッズ紹介                | ・普段の生活の中で、できないことを補って<br>られている道具を紹介                              | 写真    |
| ⑤盲導犬について                | ・盲導犬の紹介<br>・盲導犬の役割を知ってもらう                                       | 写真    |
| ⑥寸劇                     | ・道で出会った時の声のかけ方など寸劇を行い<br>知ってもらう                                 |       |
| ⑦まとめ                    | ・周りの人との支え合いが大切<br>・自分にできることは何か考えてもらいたい                          |       |
| ⑧質疑応答                   | ・気になったことを聞いてもらう   |       |

# <こころの病ってどんなこと？>

## 学習のねらい

偏見を持たれがちな精神障害者について、本人から毎日の生活のイメージ、困っていること、不得意なこと、がんばっていることなどを話してもらうことで、全員が危害を加えるような怖い人ではないということを少しずつ理解してもらい、家庭で両親等にも子どもからの視点で伝えていってほしい。また、支援者からも作業所での仕事ぶりや日々の過ごし方などをお話しし、一言で「精神障害者」と言っても、色々な人がいて、誰もが権利を持ち生活しているということを考えてもらうきっかけとしたい。

## 想定される協力者

- ・当事者（精神障がい者）
- ・支援施設職員
- ・基幹相談支援センター
- ・保健所PSW（精神科ソーシャルワーカー）
- ・社会福祉協議会

## お話し会プログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>※所要時間：約 30 分 | 伝えたいキーワード  | 使用する物 |
|---------------------------|--|-------|
| ①自己紹介 1                   | ・障がいてどんなこと？<br>・毎日どんな風に過ごしているか<br>・こんなことがんばっています       |       |
| ②自己紹介 2                   | （上に同じ）<br>・当事者の自己紹介 2 人目                               |       |
| ③施設紹介                     | ・障がい者の働くところ、過ごすところ<br>・作業所での毎日の過ごし方<br>・職員としてこんな人が支えます | 写真等   |
| ④まとめ                      | ・障害や病気は自分では選べないこと<br>・少しの工夫でうまく生活している人もいるという紹介など       | 写真等   |
| ⑤質疑応答                     | ・疑問に思ったことを何でも聞いてもらう                                    |       |

## <身近な身体障がい者>

### 学習のねらい

私たち身体障がい者は、つえ歩行、装具、車イス移動など、外見からでも比較的障がい者だと理解されやすいと思います。それゆえ、街で見かけることも多く、みなさんにとっても身近な存在であり、援助しやすい方々だと思います。

そんな障がい者の普段の生活を知って、日頃から困っていることをまず理解してください。そしてそこから、そのような方が近くにいるときに、自分はどうすればいいか、どんなことがその方のためになるのかを考えてもらうきっかけにしたいと思います。

### 想定される協力者

- 当事者
- 支援施設職員
- 基幹相談支援センター
- 社会福祉協議会

### お話しプログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>※所要時間：約 30 分 | 伝えたいキーワード                              | 使用する物 |
|---------------------------|--|-------|
| ①自己紹介                     | • 自分はどんな人か<br>• 障害をもつようになったいきさつ        |       |
| ②生活のようす                   | • 社会生活（仕事、通勤など）<br>• 家庭生活<br>• 通所とリハビリ |       |
| ③考察                       | • 困っていること<br>• 考えてほしいこと                |       |
| ④まとめ                      | • 自分のできること<br>• 自分のかかわり方               |       |
| ⑤質疑応答など                   | • もう少し詳しく聞きたいことなど                      |       |

## <今、伝えたいこと>

### 学習のねらい

筋ジストロフィー症の病を抱えながらも、様々なことに好奇心を持ちポジティブに生きる姿を通じて、障がいのある人も一人の人として特別視されることなく、社会の中で自立した日常生活を営むには、スロープや手すりなど物理的なバリアフリーだけではなく、何が必要なのか？

障がい者に対する意識について考えることで「心のバリアフリー」についても考えるきっかけにしてほしい。

### 想定される協力者

- 当事者
- 支援施設
- 基幹相談支援センター
- 社会福祉協議会

### お話しプログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>※所要時間：約 40 分 | 伝えたいキーワード  | 使用する物 |
|---------------------------|--|-------|
| ①自己紹介                     | • 本人により自己紹介  |       |
| ②施設紹介                     | • 普段通っている施設について紹介  | 写真    |
| ③生活について                   | • 自宅、デイサービス、外出の様子など普段の生活について VTR を通じて紹介                                  | VTR   |
| ④自立するには？                  | • 障がい者が社会の中で自立するには何が必要なのか？<br>• 考え方を変えることで見えてくる課題とは<br>• 身体、病名よりも社会が「障害」 |       |
| ⑤まとめ                      | • 「今伝えたいこと」を本人より伝えてもらう   |       |
| ⑥質疑応答                     | • 気になったことを聞いてもらう   |       |

## <命は輝いている>

### 学習のねらい

- ・我が子を通して、今ある命や丈夫な体に感謝し未来に向かって自分のできる事を考えるきっかけにしてもらおう
- ・障がいがあっても皆と同じ1つの命であり、その子なりの成長があり、喜びがある。
- ・どんな人でも愛される価値があり幸せになる権利がある。
- ・障害者を身近に感じ、暖かな視線で見守ってほしい。
- ・『皆の事を考えましょう』って言われるけど『皆』って誰の事？

### 想定される協力者

- ・当事者（当事者の親、親の会を含む）
- ・福祉学習サポーター
- ・学校関係者
- ・民生委員児童委員協議会
- ・社会福祉協議会

### お話しプログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>所要時間：約30分 | 伝えたいキーワード   | 使用する物 |
|------------------------|---|-------|
| ①自己紹介                  | ・我が子について<br>・学校での様子   | 動画    |
| ②我が子の障がい<br>『18トリソミー』  | ・医師からの宣告を受けて<br>・子育てに対する不安  | 写真    |
| ③産まれてみたら               | ・家族で過ごすことや『かわいい』と思える喜び<br>・健常な兄弟や健康に育つことへの感謝の気持ち<br>・成長する喜び、自分自身の気持ちの変化 |       |
| ④我が子が大人になったら           | ・我が子が大人になった時、心の年齢は何歳？<br>・将来の社会に望む事                                     |       |
| ⑤皆の事を考えて<br>どういう事？     | ・実例から配慮ある行動や気持ちを考えます。   |       |
| ⑥質疑応答                  | ・疑問に思ったことを聞いてもらう  |       |

※18トリソミー（エドワーズ症候群）：染色体異常の一つ。ダウン症候群の次に多い障がい

# <見えない壁を取除こう！>

※教育向け

## 学習のねらい

- 当事者、又はその家族から目に見えない障がい（発達障がいなど）とはどういうことなのか、また「～に困っている」だけでなく「どのように工夫して生活しているのか」の話を聞くことで障がい理解につなげる。
- ユニバーサルデザインについてみんなが暮らしやすい街づくりを考えることで「ふくし」を自分事として捉え、課題を発見し考える力を育み「共に生きる」ことの大切さをつかんでほしい。

## 想定される協力者

- 当事者又はその家族（家族の会を含む）
- 学校関係者
- 民生委員児童委員協議会
- 社会福祉協議会

## お話しプログラム（例）

| プログラム（流れ）<br>※所要時間：約 40 分 | 伝えたいキーワード  | 使用する物 |
|---------------------------|--|-------|
| ①目に見えない障害とは？              | • 目に見えない障がいについての理解   |       |
| ②ユニバーサルデザインについて           | • ユニバーサルデザインは「全ての人」が対象であり、そこから福祉とは自分も対象となることから「わたしたち」につなげていく |       |
| ③ユニバーサルデザインを探す            | • 困っている人をどのように支えるかだけでなく、困らない社会やまちづくりとは何かを考える                 |       |
| ④まとめ                      | • これからどんなまちづくりをすすめると、みんなが暮らしやすくなるか話し合う                       |       |



## <参考>

### ★ふりかえり★

お話を聞いて学んだことをふりかえることにより、お話をより自分のものにするができます。また、ひとりひとりの気づきや感じたことをみんなで共有することによって他者の意見を聞き、さらに理解を深めることができます。

ご希望があれば「ふりかえり」にも参加させていただきますのでご相談ください。

### ★お話会様子★



<視覚障がい者のお話会>



<お話会での寸劇の様子>



<重度障がい者のお話会>

### ★お話会感想★

- ・大人になったら障がいがある人に便利な物を開発してみたい（小学4年生）
- ・目が見えないというものを持っていても、耳が聞こえるとかしゃべれるとか他の所を活かしていてすごい考えだと思いました。（中学3年生）

### ★障がい者施設や作業所を見学してみませんか？★

障がい者の方が利用している施設を実際に見学することも可能です。

見学に関しては守山区社会福祉協議会へご連絡下さい。

<第3次地域福祉活動計画推進メンバー施設一覧>

#### 就労継続支援B型施設 作業所のどか【精神障がい】

住所：守山区大森4-1604-2

#### 指定生活介護事業所 オハナカフェ365【重度障がい】

住所：守山区大字下志段味字北畑96-2

#### 地域活動支援センター やすらぎ【精神障がい】

住所：守山区町北11番59号 守山公団1F

#### 障害者支援施設 森孝しぜんかん【知的障がい】

住所：守山区森孝一丁目1141番地

上記施設以外にも学校近隣の施設や作業所についてもご相談お受けします。

<参考> 守山区自立支援連絡協議会 HP

<http://www.ne.jp/asahi/moriyama/shien/j-kyougikai/j-kyougikai.htm>

又は、[守山区自立支援連絡協議会](#)で検索 → [社会資源情報](#)をクリック

## ★語句説明★

### 地域福祉活動計画

地域福祉の目標である「誰もが安心して暮らせるまち」を目指して、地域住民が抱える困りごとや不安を解決できる地域づくりのために、区民のみなさまと関係機関、団体が協力して取り組む具体的な行動計画

### 福祉学習サポーター

学校や地域において福祉学習を推進する協力者として、自身の体験・経験を参加者に伝え、参加者が地域の課題などに気づき、自ら解決に取り組むように働きかけるボランティア

### 基幹相談支援センター

障害者（児）とその家族の方の地域における生活を支援するため、福祉サービスの利用や各種制度の活用に関することなど、様々な相談に応じる身近な相談窓口

### 作業所

障がいのある人たちが地域の中で共に働き、生きていくための場

### 就労継続支援

一般企業などでの就労が困難な障がい者に働く場を提供し、知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施する

### 生活介護

常時介護を必要とする障がい者に、主として昼間、入浴、排せつ、食事等の介護などの日常生活上の支援及び創作活動、生産活動の機会の提供等の支援を行う

### 地域活動支援（名古屋市）

1. デイサービス型（創作活動や機能訓練、給食や入浴のサービス等）
2. 作業所型（職業的能力と生活意欲の向上を図るための場の提供等）
3. 精神障害者（創作活動または生産活動の機会の提供等）

### 自立支援連絡協議会

障害を持った皆さんが、住み慣れた地域の中で自分らしく暮らしていけるように、様々な分野の関係者が集まって、障害児者を取り巻く地域の課題を明らかにし、共有するとともに、その解決に向けて検討・協議をしていく場

#### 社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

〒463-0048

愛知県名古屋市守山区小幡南1丁目24-10

(TEL) 758-2011

(FAX) 758-2015

(メール) [moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp)